

イベントスケジュール

EVENT SCHEDULE ■印は休館日

※各種展覧会やイベント、申込等の詳細につきましては、ホームページをご覧ください。 ※記載内容に関しましては、変更される場合がございます。

2021														2022													
4							5							6							7						
SUN MON TUE WED THU FRI SAT							SUN MON TUE WED THU FRI SAT							SUN MON TUE WED THU FRI SAT							SUN MON TUE WED THU FRI SAT						
1 2 3							1							1 2 3 4 5							1 2 3						
4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30	31			25	26	27	28	29	30	31

大恐竜展														今森光彦展 いのちめぐる水のふるさと													
よみがえる世界の恐竜たち														ー写真と切り絵の里山物語ー													
EXHIBITION														6月24日(木)～9月5日(日)													
4月1日(木)～6月13日(日)														9月14日(火)～11月7日(日)													

EVENT	4月24日(土) ワークショップ	5月15日(土) ミュージアムコンサート	6月27日(日) ワークショップ	8月5日(木) ワークショップ	8月17日(火) ワークショップ	9月18日(土) トワイライトコンサート	10月2日(土) トワイライトコンサート	未来あることもたちの夢と希望 あふれる絵画優秀作品75点を公開 募集期間：7月1日(木)～12月17日(金)									
			7月17日(土) 講演会	8月7日(土) 講演会		9月14日(火) 記念講演会	10月23日(土)・30日(土)・11月13日(土)・20日(土)・27日(土) 美術講座「美学」										

2021年度企画展の紹介

大恐竜展

よみがえる世界の恐竜たち

本展では近年の研究成果を元に恐竜に命を吹き込む作業、すなわち「恐竜の復元」をテーマに、その変遷の歴史および現在の恐竜“像”について、科学的かつ芸術的観点から恐竜を紹介いたします。世界トップレベルの展示と研究成果を誇る「福井県立恐竜博物館」の特別協力のもと、同館などが所蔵する全身復元骨格標本や生体復元模型、ロボットなどを一堂に展示します。



「ティラノサウルスVSトリケラトプス」
復元画：月本 佳代美

今森光彦展

いのちめぐる水のふるさと

ー写真と切り絵の里山物語ー

「大津市仰木地区に広がる棚田」 ©Mitsuhiko Imamori

人と自然が共生する「里山」。その中で生み出される豊かな営みを見つめ続けてきた写真家・今森光彦さん。滋賀・湖西地域の仰木地区の一面、琵琶湖を望む田園風景の中にアトリエを構え、四季折々に移り変わる田んぼや里山に集まる生き物を撮り続けてきました。また、蝶や鳥、植物をモチーフに、精緻で生き生きとした作品をつくる切り絵作家としても知られており、深い洞察力により、たった一本のはさみから生み出される作品は、生き物の力強さや植物の鮮やかさが表現されています。本展では、里山に暮らす今森さんのライフスタイルの紹介をおりまぜながら、写真と切り絵で里山の魅力に迫ります。



スイス

プチ・パレ美術館展

ー珠玉のフランス近代絵画ー

本展ではスイス・ジュネーブのプチ・パレ美術館が所蔵する名品の中から、20世紀フランス絵画を中心に約65点を展観。同館コレクションの日本公開は、約30年ぶりになります。印象派をはじめ、後期印象派、ナビ派、フォーヴィズム、キュビズム、エコール・ド・パリに至るまで、美術史上に新たな潮流を生み出した時代の珠玉の名品をご覧ください。



ビエール＝オーギュスト・ルノワール
《詩人アリス・ヴァリエール・メルツバッハの肖像》
©ASSOCIATION DES AMIS DU
PETIT PALAIS, GENEVE

魔法の美術館Ⅲ



世代を超えて直感的に楽しめる体感型アート。「体感型アート」は、自分と作品とが対話するように、一緒に遊べるような体験ができる新たなアート作品です。その時、その場でしか見られない作品の数々を、是非体感してください。

バンクシーと

ストリートアーティスト

謎のアーティストとして世界中で人気を博しているバンクシー。路上などの公共空間に表現されるストリートアートで活躍する彼の作品はメッセージ性に富み、社会への風刺などダークユーモアな表現が世界的に大きな反響を得ています。本展ではバンクシーの作品を中心に、ヨーロッパで活躍するストリートアーティストの作品をあわせてご紹介し、現在もめぐるしく進化するストリートアートの世界に迫ります。

平山郁夫 平和を求めた遙かなる想い

仏教伝来や東西交流の道・シルクロードをテーマに世界各地を巡り、日本画作品として描き続けた平山郁夫の画業を紹介します。

- 玄奘三蔵のたどりし道 4月1日(木)～9月5日(日)
- 平山郁夫と前田青邨 9月14日(火)～11月7日(日)
- 歴史のあしあと 11月13日(土)～3月6日(日)



佐藤忠良 優しいまなざしの中で、ぬくもりのある風景

身近な子どもや女性をモデルに、常に実直なまなざしで人間を見続けてきた彫刻家・佐藤忠良の作品を紹介します。

- 造形の手本 4月1日(木)～9月5日(日)
- コミッション・ワークの軌跡 9月14日(火)～11月28日(日)
- ありふれた生活のなかで 12月4日(土)～4月3日(日)

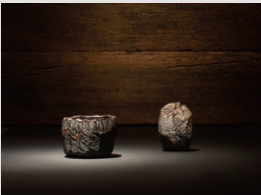


十五代樂吉左衛門 自分の中にそっと垂線をおろしてゆくこと

作家自らが展示空間と茶の湯空間を演出したユニークな樂吉左衛門館は、水底に敷設された展示室と茶室で構成されています。水面下の非日常空間にて、十五代樂吉左衛門作品を紹介します。

- 十五代樂吉左衛門・直入展 4月1日(木)～9月5日(日)
ー黒樂茶碗と焼貫黒樂茶碗ー
- 十五代樂吉左衛門・直入×MALEVICH 1月18日(火)～4月3日(日)

※2019年7月8日に代を譲り十五代樂吉左衛門は直入に改名しました



吉左衛門X MALEVICH

マレーヴィチー素描 + 十五代樂吉左衛門・直入ー茶碗

〔前期〕9月14日(火)～11月14日(日) 〔後期〕11月16日(火)～1月16日(日)

ロシア・アヴァンギャルドの一つ、シュプレマティズム(絶対主義)の創始者として知られるマレーヴィチは、創造的な芸術においては、純粋な感覚だけが最も良い次元に到達できるものだと主張し、20世紀の抽象芸術やミニマルズムの発展に大きな影響を与えました。本展は、直入が制作した新作樂茶碗とマレーヴィチの素描作品を展観することにより、二者に通じる深い精神性に触れようとする試みです。



佐川美術館
SAGAWA ART MUSEUM



水庭にたたずむ美空間

佐川美術館は、佐川急便株式会社創業40周年記念事業の一環として、滋賀県・守山の地に開館いたしました。水庭に浮かぶようにたたずむ建物は、和の印象を重視した切妻造の2棟の平屋で、それ自体がアート。周辺の自然環境とも調和し、風景、建物、作品が一体感ある美しさを醸し出しています。



美術館のご案内

開館時間	午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日	毎週月曜日(祝日にあたる場合はその翌日)、展示替休館、 年末年始 開館カレンダーをご参照ください。 ※臨時休館する場合がございます。
入館料	一般1,000円 高大生600円 中学生以下無料 ※ただし保護者の同伴が必要 ※企画展開催時は、その都度定める料金。 障害者手帳をお持ちの方(要提示)、付添者(1名のみ)無料
友の会会員募集のご案内	一般会員／年会費 3,000円 特別会員(個人、法人)／年会費 30,000円 ※[年間を通じて入館料無料]等の特典がございます。 詳しくはお問い合わせください。

交通のご案内

■ お車ご利用の場合

駐車場有70台 **駐車料無料** ※美術館入館者

大阪・京都方面ルート

名神京都東IC — 約40分 (湖西道路真野出口・琵琶湖大橋経由) → 佐川美術館

名神瀬田西IC — 約30分 (湖湖道路経由) → 佐川美術館

名古屋方面ルート

名神高速 → 名神栗東IC — 約30分 (守山・栗東線経由) → 佐川美術館

新名神高速 (草津JCT経由) → 名神瀬田東IC — 約40分 (湖湖道路経由) → 佐川美術館

■ 鉄道・バスご利用の場合

JR堅田駅 (湖西線) — 約15分 → 佐川美術館

JR守山駅 (琵琶湖線) — 約35分 → 佐川美術館

※バスの運行本数が限られておりますので、事前にご確認ください。



佐川美術館
SAGAWA ART MUSEUM

〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川2891
TEL. 077-585-7800 FAX. 077-585-7810
<http://www.sagawa-artmuseum.or.jp/>

ご鑑賞時のお願い・ご注意

-  館内は「話し声」「笑い声」が大変響きやすくなっています。他のお客様のご迷惑になりますので、静かにご鑑賞ください。展示室以外の場所でもできるだけ小さい声でお話してください。

 作品及び展示物（額縁、展示ケースも含む）には、触れないでください。

 展示室・茶室内での写真・ビデオ撮影は禁止です。

 展示室以外の場所でも、フラッシュや三脚、自撮り棒等の撮影補助機材を使用しているのはお断りしています。また他のお客様のご迷惑になる場合など、当館の判断により、撮影を中止いただく場合がございます。

 展示室内では、携帯電話のご使用（通話、メール、静止・動画撮影など）はできません。

 メモを取られる場合は、ボールペンや万年筆等のインクを使う筆記用具の使用はできません。鉛筆をご利用ください。模写はご遠慮ください。

 大きなお荷物は、コインロッカー（100円返却式）にお預けください。また、危険物の持ち込みはできません。

 館内では、飲食（ガム・アメを含む）は禁止です。ペットボトルはバッグにしまうか、コインロッカーをご利用ください。

 長い牽は館内に持ち込めません。牽立てをご利用ください。

 歩行時に大きな音の鳴る履物のご来館はできません。電子音や光の出るものも禁止です。

 敷地内は、全面禁煙です。

 ペット連れでのご入館はできません。

 その他、館内では係員のご注意をお聞きいただき、皆様が心地よく鑑賞できる環境作りにご協力ください。

来館される皆様へのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組み

-  風邪の症状がある方はご来館をお控えください。また、ご高齢の方、基礎疾患をお持ちの方で、感染リスクを心配される方もご来館をお控えください。
 -  マスクの持参・着用。
マスクがない場合は、ご入館をお断りさせていただきます。
 -  設置している消毒用アルコールで、手指の消毒をしてください。
 -  検温を実施しています。
37.5度以上の方は、ご入館をお断りしています。
 -  館内では他の人と一定の距離を保ち、私語をお控えください。
 -  展示室内の混雑時は、入場制限を行います。
 -  10名以上のグループ様または団体様はご入館いただけません。

※ 新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じて、開館状況が変化する場合がございます。
ご来館される際には、事前に佐川美術館公式ホームページでご確認をお願いします。



佐川美術館 公式ツイッター

佐川美術館では、展覧会・イベントの情報や日々のトピックスなどを定期的に発信する公式ツイッターを開設。

今回の新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対策状況から、毎年飛来するカモの紹介といわゆるアートのツイートまで、リアルタイムに美術館の情報を発信していますので、ツイッターのアカウントをお持ちの方は、ぜひフォローをお願いします。

佐川美術館アカウント：@SagawaArt ……………▶



ご自身のアカウントをお持ちでない方は、App Store (iOS) もしくはGoogle Play (Android) でツイッターのアプリをダウンロードしてから、アカウントを取得してください。

